



禁忌

を犯す。

囚われの少年は

Tsukumo GO
presents

つくも号

落

白

い

花

群

れ

二

R-18
成人向け

Adam [アダム]



冬でも
暖かったよ

うん



そう

で、これが
前に調べた島の
民話

南の方の島？



離れは薄暗く
湿った土の匂いがした

面白い？

うん

透の病気に
日の光は
良くないのだろうが…



その中であって

透は
とても聡明な
少年だった

元々の資質も
あったのだろう

教育はきちんと
受けてはいないようだったが
理知的で



なにより

知識に
餓えていた

「螢雪の…」
けいせつ

とは
こんな感じかな

ああ
ウチの故郷の方の
写真だね
うちは

後ろのは？

湖？



あ
これ

高輪さん？





海だよ
日本海

海！

見たことない！



いいなあ…

いつか



高輪さんの育った
海を見てみたい



ずっと向こうまで
水が続いてるの？

そうだよ

風は潮の匂いが
するんだ

生き物は？
どんなのがある？

魚とか
イカとか…

たまに
沖の方で
イルカも見れるよ

イルカ！

透のことは
誰にも話さないで
いた



主の口から透の名が
語られることはなく



離れの件での
態度から



小野寺氏に聞くのも
憚られた



そして

いやあ
見事だねえ

はくもくれん
白木蓮が
こんなに
群生してる
なんてね

誰かが
植栽したのかな

本来この種の
開花期間は
もっと短い
はずだけどねえ

僕は

教授にすら
透とのことを
話せずにいた

研究という名目で
家の事情に深く
立ち入りたくないという
建前もあるが

僕は植生しやうせいについては
専門外だけど

その道の人に
見てもらったら
面白い発見がありそうだね

そうですね

なにより

僕は
独占したかったのだ



この美しい
少年との

メラニン？

おうせ
逢瀬を

そう



君の病気では
それを生成できないんだ

日の光の中の
有害なものを防ぐ
メラニン色素と
いうものがある

そう



そうか

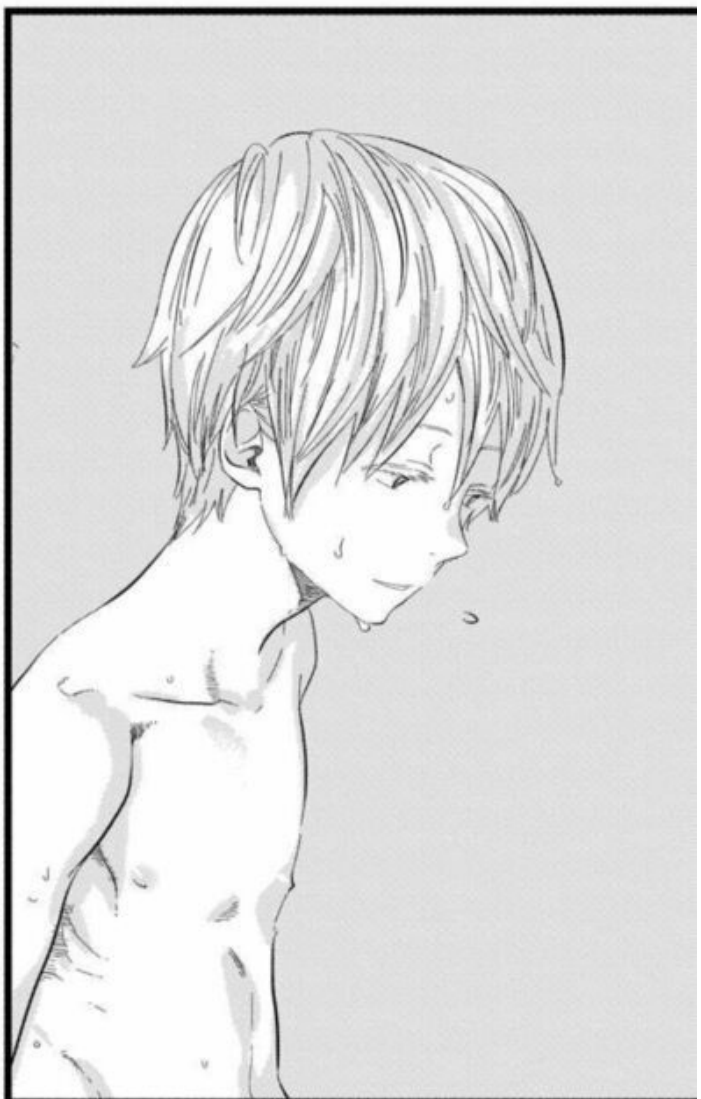
それで
僕には太陽は
良くないんだね





僕は

…こんなに
綺麗じゃないよ



実際

年端もいかない少年に
こんな気持ちを抱くことに
罪悪感を持たないでも
なかった







ほら
顔こっち向けるよ



まったく



普通の女より
そそるよ
おまえは

毎回毎回
律儀に嫌がる
素振り見せて









くぐもった吐息



しじまに響く
湿った音





いたたまれなさと
罪悪感

そこに私は

ああつ

気のない振りして

この淫売が

あ

上になつて
弄られるの
好きなんだよなあ

あ

あ

はっ

はっ



早く

早くこの場を
離れなければ



そして

ほのくら
仄暗い興奮を
覚えていた



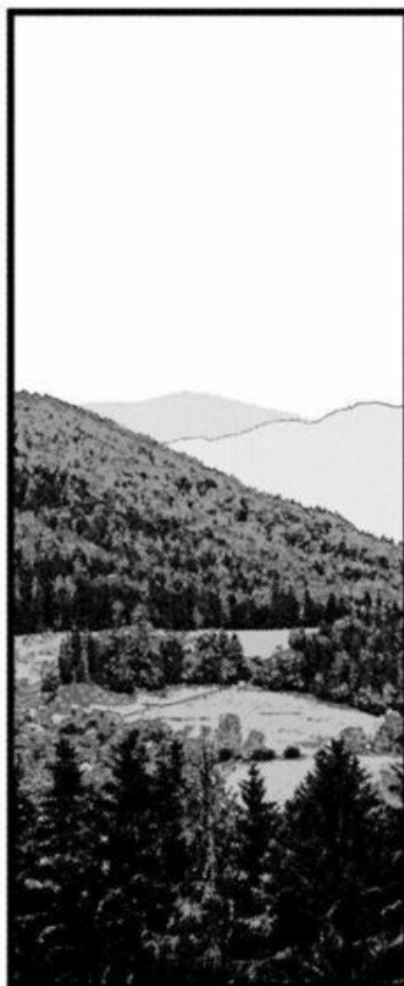
ふああー…

あ…



お疲れかい？

あ 先生
すみません





あの光景が
目に焼き付いて

朝方まで
まんじりとも
出来ないでいた



正直

透に遭うのは
気が重い

高輪さん！





いつからかは
忘れたけど

あの人

…小野寺さんは

時々夜に来ては

ああやって…

そっ…

誰かに
相談とか…っ

この家が神様を
蔑ろにしてしまったから

僕は
こんな姿で

ここに独りぼっちで

話せないよ

誰にも…



僕は



高輪さん…？

そんなことは
ないよ！



要らない存在だから

君は頭もいいし
分別もあるっ

断じて

断じて君は
要らない人間
なんかじゃない！

なにより

僕には君のことが
必要なんだよ



…待て

こんな

いれじゃ

あの男と同じ…





To be continued

Adam [ア ダ ム]

群れ落ちる白い花 2【R18 版】

電子発行 2022 年 4 月 2 日

著者

つくも号

© TsukumoGO 2022

レーベル

アダムコミックス

発行

ブレインハウス

本作品はフィクションであり、実在の人物・団体・地名とは一切関係ありません。
本書の無断転載・複写・複製・上演・放送・アップロード・デジタル化を禁じます。

本書を代行業者等第三者に依頼しスキャンや電子化することは、
たとえ個人でのご利用であっても著作権法上認められておりません。